

# 「魚菜市场」の開設

## 課題が多い、朝市計画を支援



山崎幸男議員

**質問** 漁業者の所得向上を図るためには、生産者から消費者までの中間経費を削減しながら、水産物の安全・安心の地産地消を促進する必要がありますと考える。そのためには、消費者が安心できる地場産品を安く提供することが消費拡大につながり、所得向上が図られると考えることから、常設の「魚菜市场」を漁業者、農業者、商工観光業者の理解と協力を得て開設すべきではないか。

町の経済活性化に結びつくと思うがどうか。

**沼崎町長** 魚菜市场といえば、宮古市や釜石市にある市民、観光客を対象とした市場が想定されるが、本町において、同様の常設市場を建設するとなると場所、整備費、運営形態、採算性、既存商店のことなど、多くの検討すべき課題があり、容易に答えの出る問題ではないと考える。

なお、山田湾漁協が地域営漁計画の中で、荷捌き所での朝市を計画していることから、町としてはその運営を支援したい。

### 福祉行政

## 在宅介護に対する支援 住宅改修経費の一部を補助

**質問** 2点について伺う。

① 認知症や障がい者を支援するため、在宅で自立した生活ができるよう、また、その介護者の負担軽減を図るために住宅改修の費用の一部を助成する

とあるが具体的に示せ。

② 平成21年度から始まる第4期介護保険事業計画での介護サービスは、どのような充実を図るのか。ソフト面・ハード面で具体的に示せ。

**沼崎町長**

① 要援護高齢者及び重度身体障がい者の在宅での自立した生活を支援するとともに、その介護者の負担軽減を図るため、世帯のトイレ、浴室などの住宅改善に必要な経費に対し補助するものである。

② ソフト面については、介護予防教室等地域支援事業の推進、ハード面については、認知症対応型共同生活介護、小規模多機能型居宅介護の整備を検討し、介護保険事業計画策定委員会に協議をお願いしたいと考える。

### 町の考えを聞く



音楽にあわせて予防運動をしている北浜はつらつ教室の様子